

# 第5回「選択する未来」委員会

## グローバル人材、女性の躍進

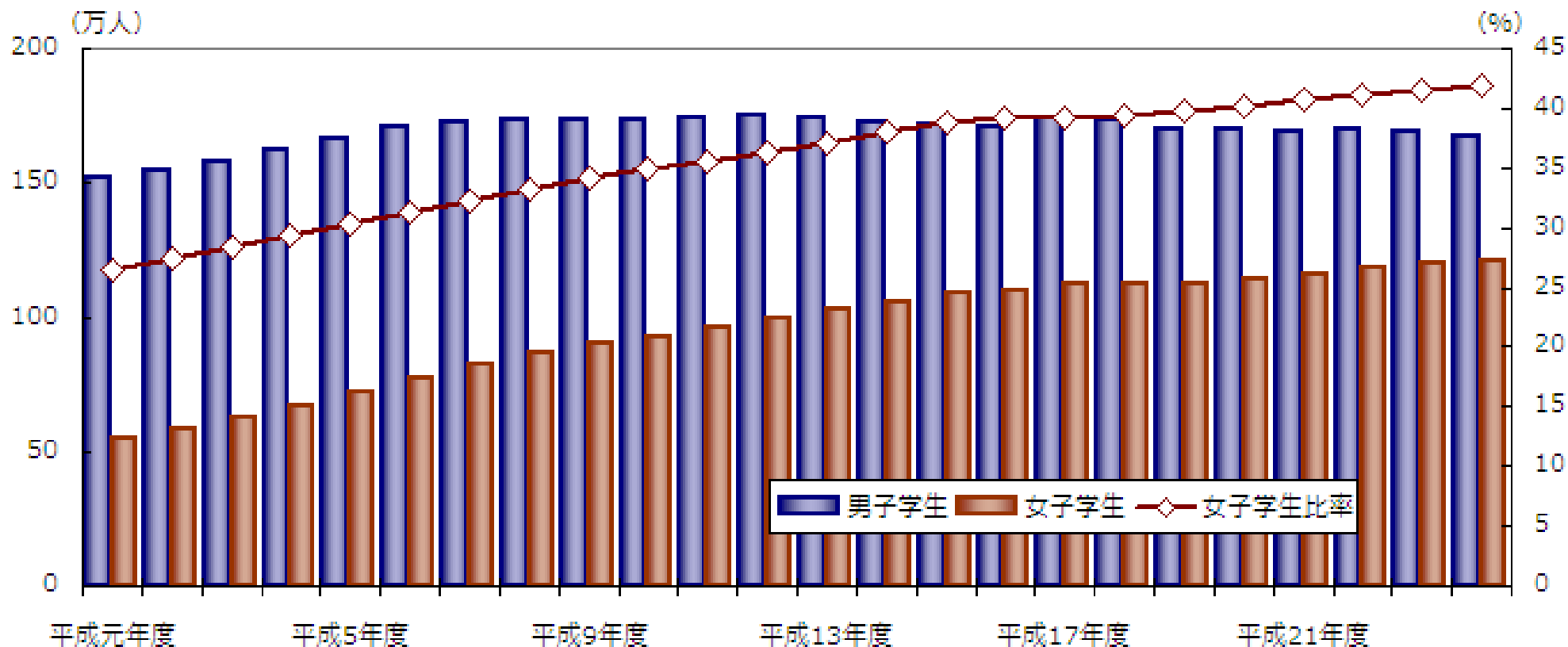
2014年4月7日

ネットイヤーグループ株式会社  
代表取締役社長 兼 CEO  
石黒不二代



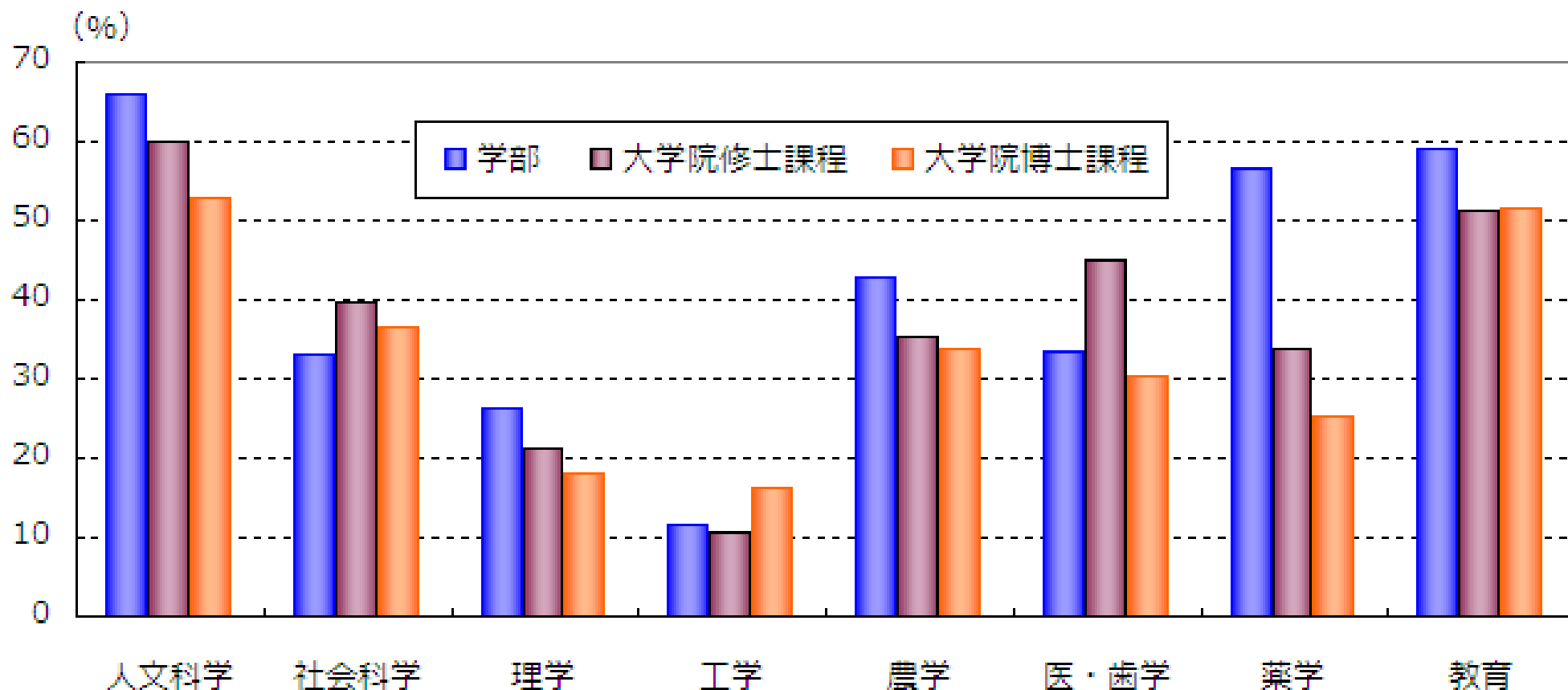
# 多様な人材 女性の躍進について

図表1. 大学（含む大学院）の男女別学生数と女子学生比率の推移



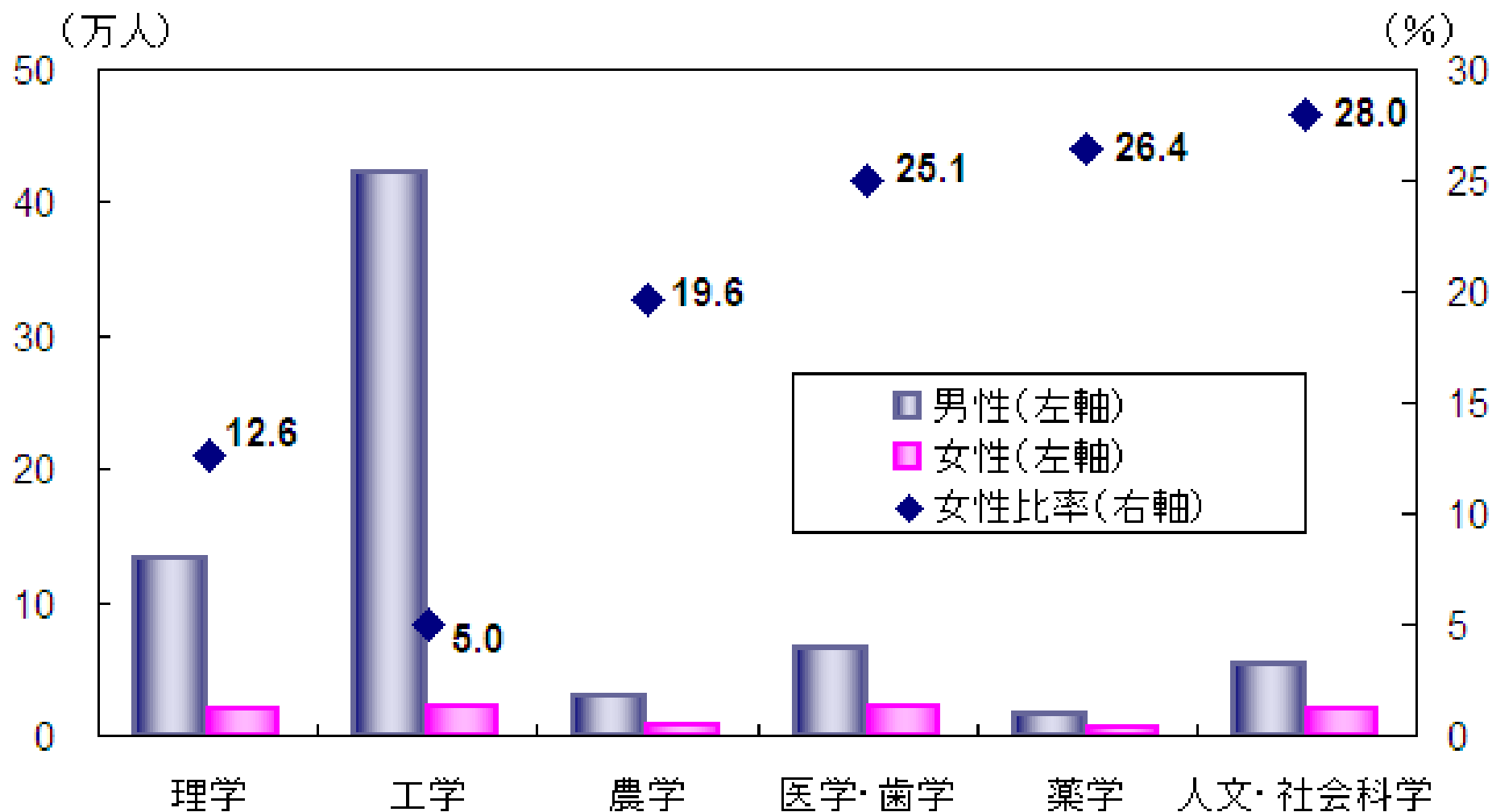
(出典) 文部科学省「学校基本調査」より大和総研作成

図表2. 専攻分野別の女子学生比率（平成24年度時点）



(出典) 文部科学省 平成24年度「学校基本調査」より大和総研作成

図表3. 分野別の男女別研究者数と女性比率（平成24年度時点）



(出典) 文部科学省 平成24年度「学校基本調査」より大和総研作成

**10.78%**

**日本全国中小企業含む企業の女性社長の割合**

(2012年東京商工リサーチ調べ)

**0.7%**

**上場企業に占める女性社長の割合**

(2012年東京商工リサーチ調べ)

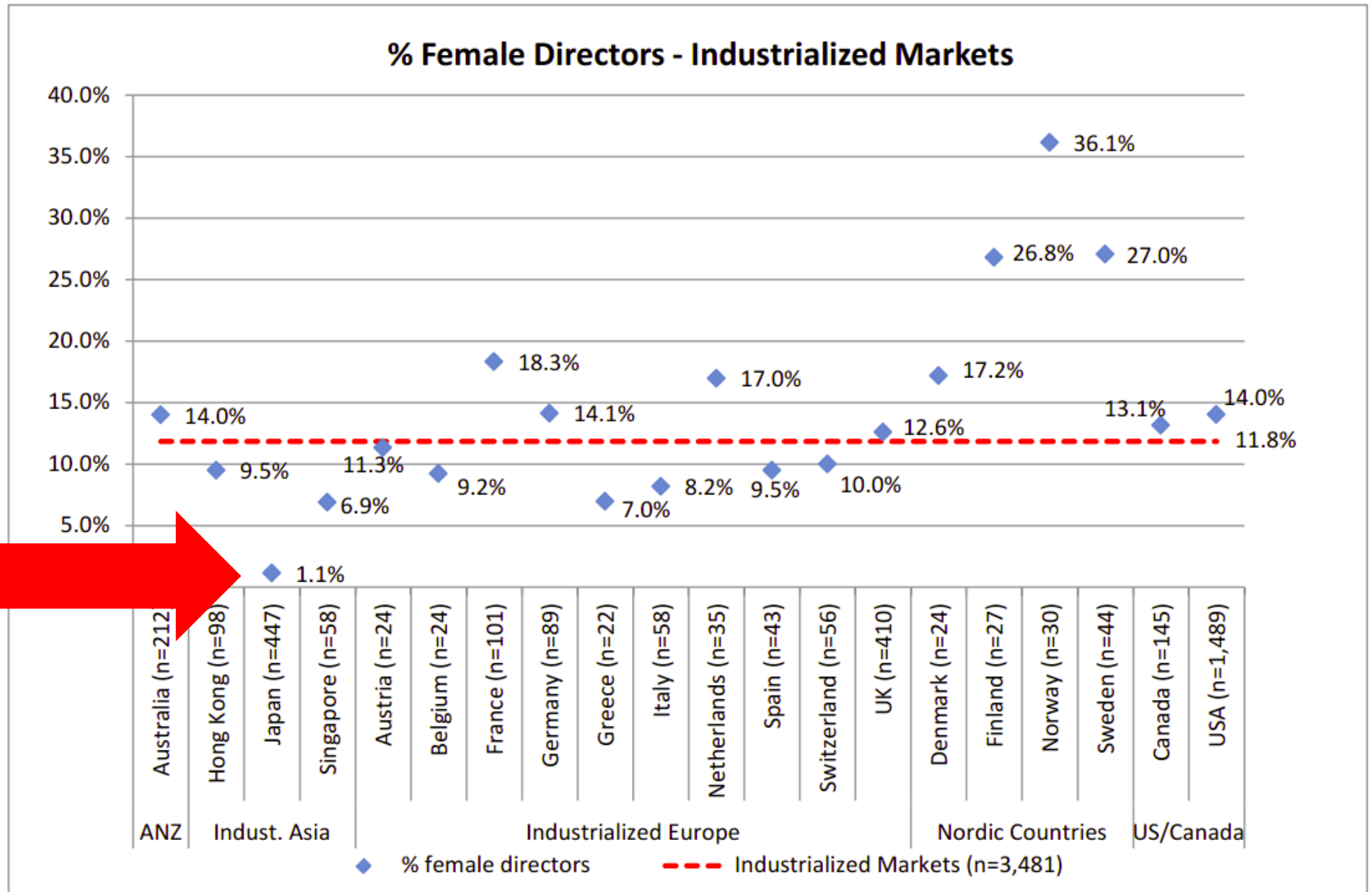
**3608 上場企業の数**

**41,973 上場企業の役員などの数**

**38,827 男性 v.s. 515 女性**

(2011年内閣府男女共同参画局 男女共同参画白書 調べ)

図表4. 先進国の女性役員比率（2013年）



(出典) アメリカの調査・コンサルティング会社「GMIレーティングス (GMI Ratings)」

# 女性の社会進出を阻む問題は？

- 企業

- 男女比

- 正規/非正規社員

- 扶養控除（108万円,130万円の壁）

- 職務定義書が不明瞭

- 早く帰れない文化

- 育児休業/産休制度

- 成果主義、時間当たりの生産性

- 社会

- 保育所

- 学童保育

- 社会通念



個人の問題は？

Beyond your limit.  
教育、家庭、社会

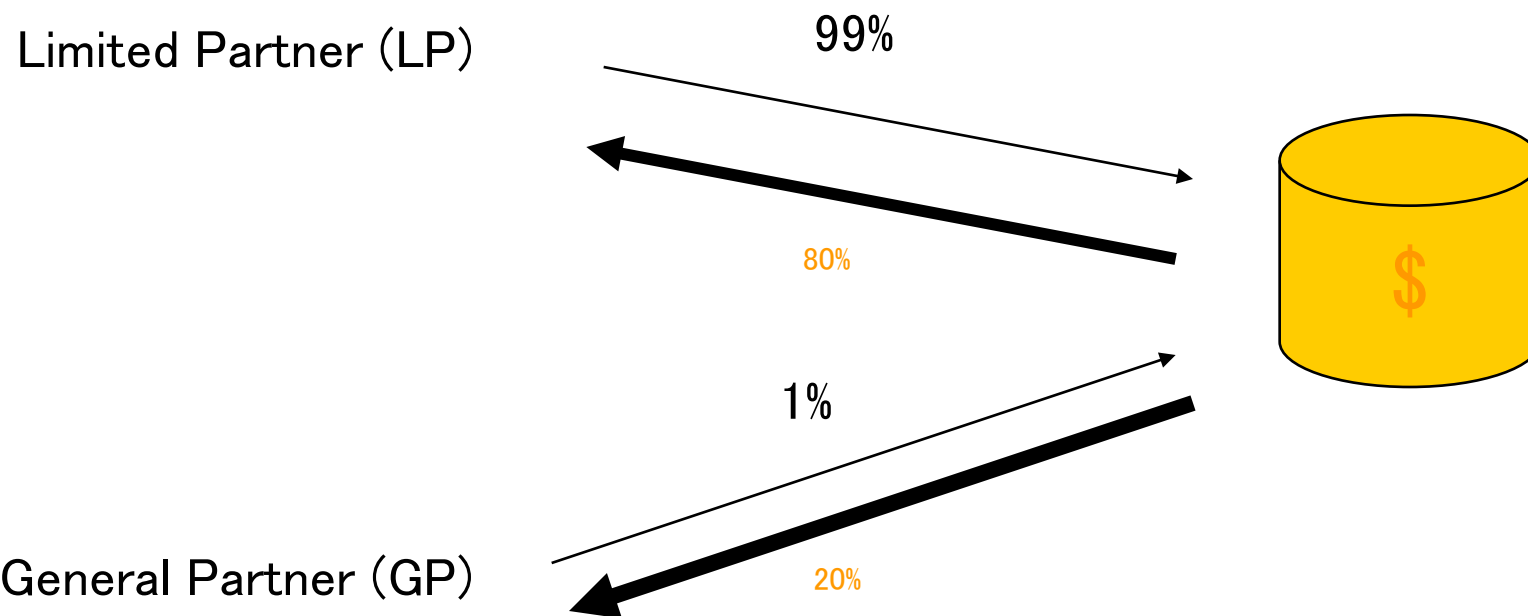
# グローバルについて

# 日米の投資環境の違いとIPO(新規株式公開)数

---

# 資金調達

## ベンチャーキャピタルの投資スキーム



LP :  $\$100M \times 0.99 = \$99M \rightarrow \$150M \times 0.80 = \$120M \rightarrow 20\% \text{ return}$

GP :  $\$100M \times 0.01 = \$1M \rightarrow \$150M \times 0.20 = \$30M \rightarrow 290\% \text{ return}$

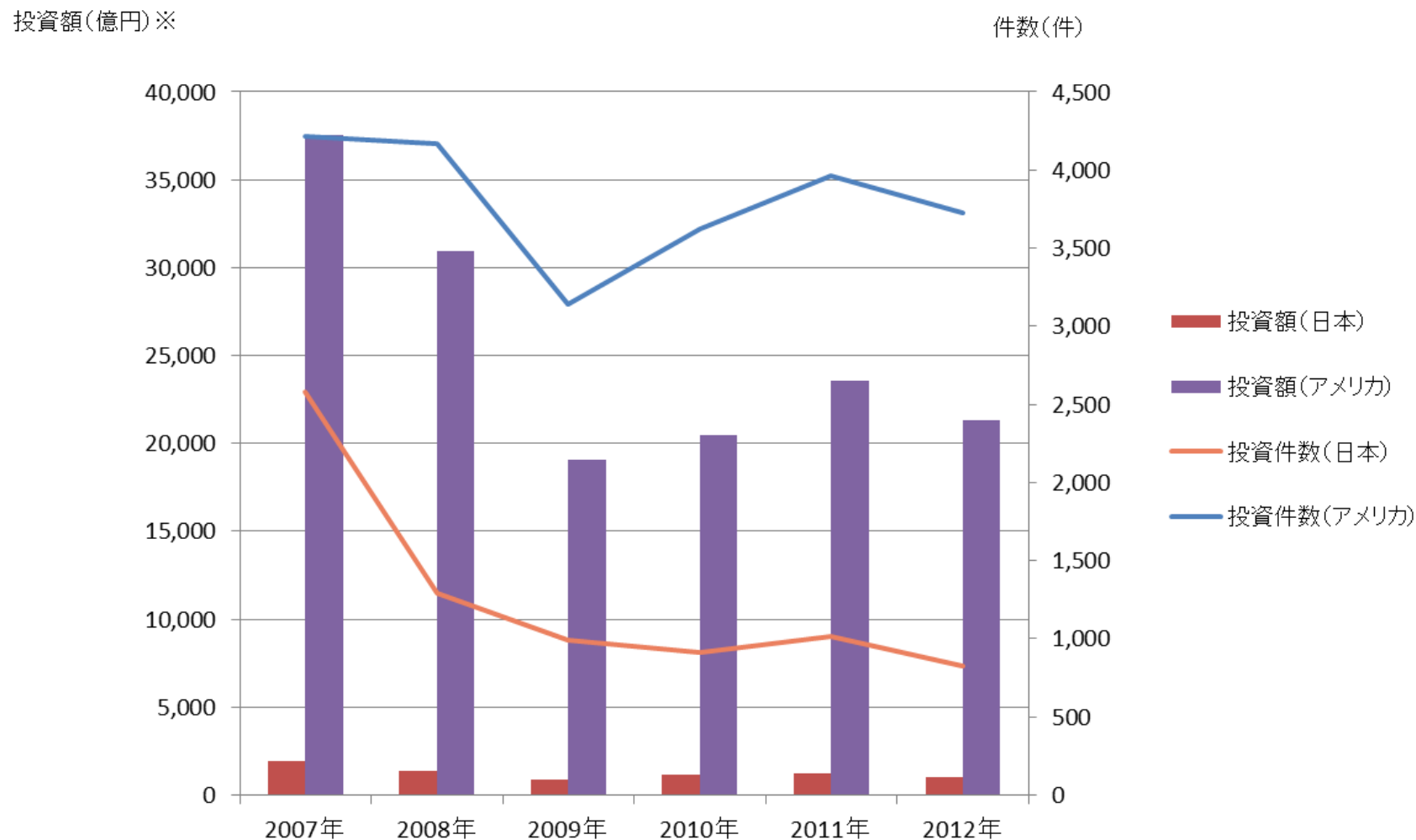
+ Management fee (1-3%) / year

融資 v.s. 投資

普通株 v.s. 優先株

# 米国と日本のVCの投資状況

図表5. 日米の年間の投資額及び投資件数の推移



※アメリカにおける投資額については、年間のUSD/円平均為替レートで換算

## 米国と日本のVCの投資状況

### 投資額

**Google :10億ドル**

**Zynga:10億ドル**

**Facebook :23億ドル**

**DeNA :30億円**

**楽天 :4.8億円**

アメリカの 2013年のIPOは222社

その調達額は US 596億ドル=約6兆円

1社あたり 270億円ぐらいの調達。

同年、日本は 54社で3800億円調達といわれている

1社あたり 70億円ぐらい。意外と検討しているが

小粒感あり。

# 労働法

---



# 教育

---

記憶偏重

答えを覚える教育



答えを求める教育

たとえば、  
クリティカルシンキング  
ディベート  
プレゼンテーション

文法偏重の  
英語教育



コミュニケーション  
重視の英語教育

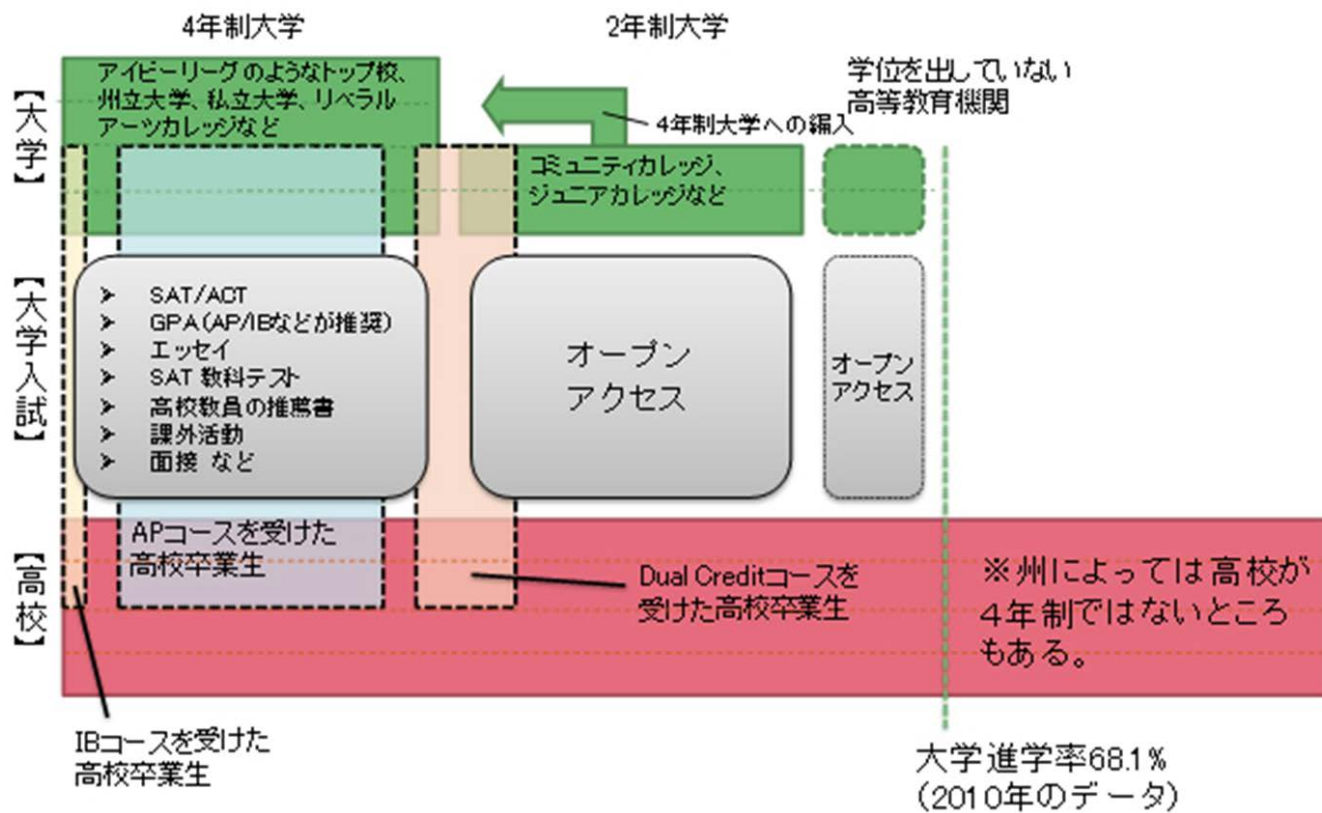
# 大学入試

(AO/一般/推薦入試)  
の見直し



学生を総合的に評価  
アドミッションオフィスの  
選考能力の向上

図表6. アメリカの高大接続の全体像

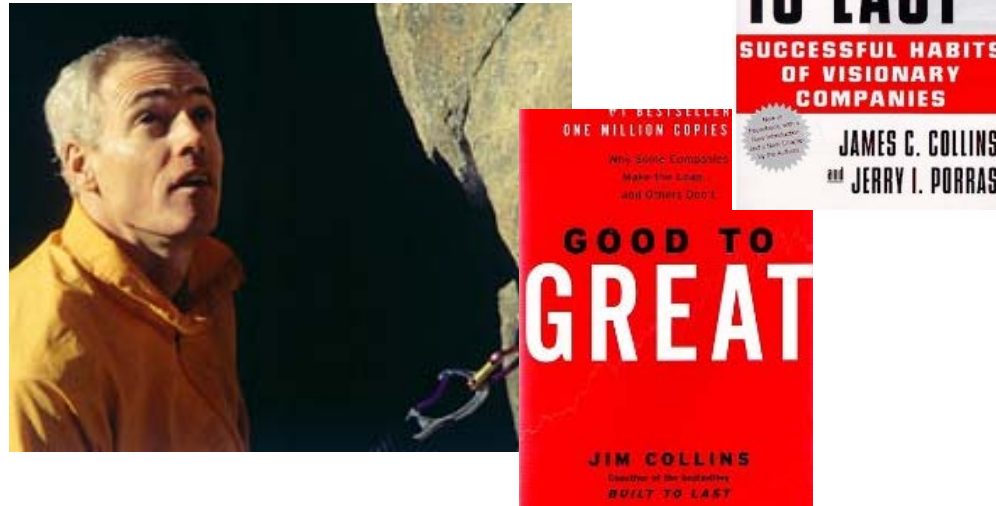


(出典) National Center for Education Statistics (NCES), Digest of Education Statistics, 2011などを参考に作成

# 永続的企業 (Sustainable Company)

---

# Visionary Company Sustainable Company (永続的企業)



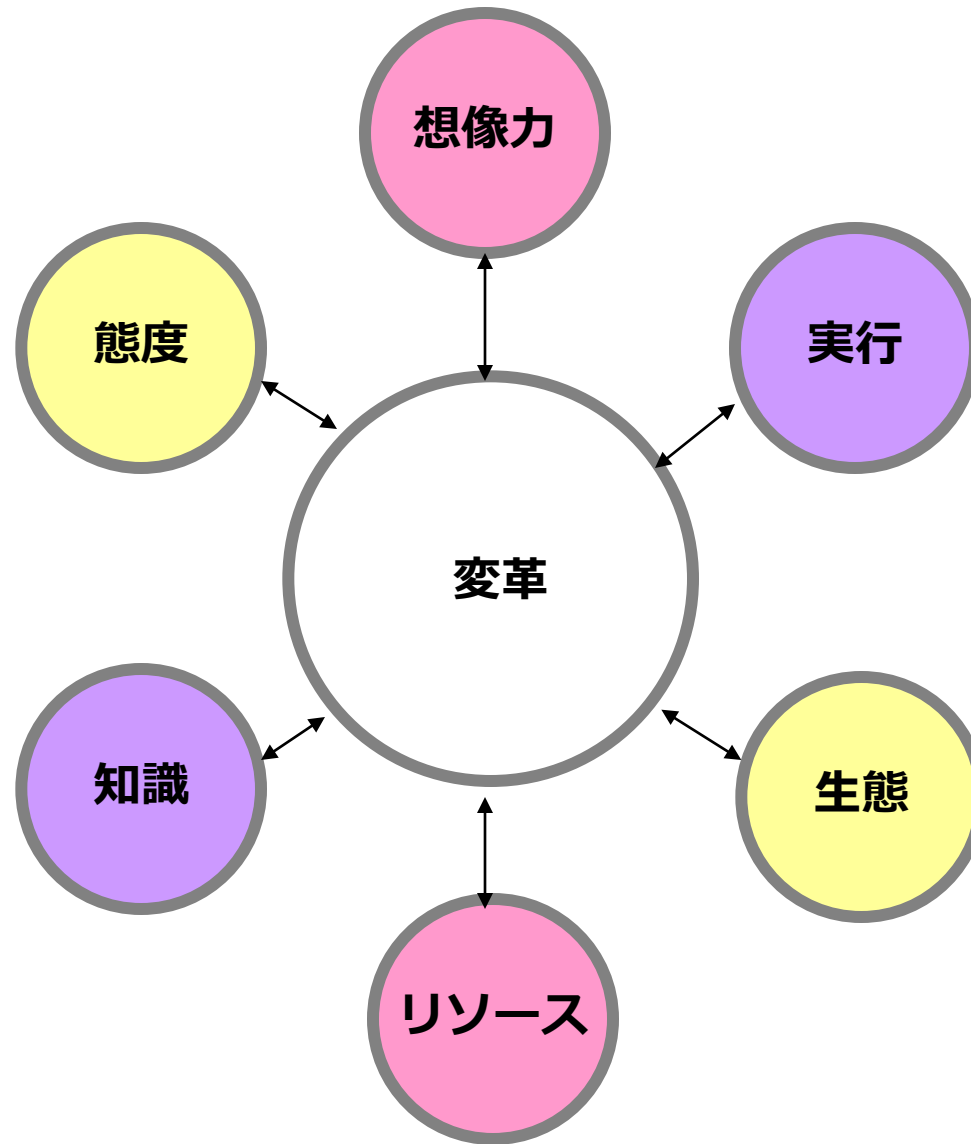
# 変化のスピード



変わる。変える。

Change myself, Change the world.

# 変革に必要なエンジンを持つ会社:





不確実性の時代

未来は予測できない

だが、未来は創造できる